

星稜中学校・高等学校「総合寮」のデザインコンセプト

『基本的位置づけ』

建学の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を基本とし、校舎だけでの生活だけではなく、寮での共同生活を通じて、社会発展に積極的貢献できる人材へ成長する場とし、初代理事長「学校は人をつくる場所である」教育の実践施設とする。

○学習の場とその提供

寮生の学習時間を適切に確保し、その支援体制と学習空間の提供

生徒の本分は勉強であり、星稜で「学びたい」の志を寮生活においてサポートするために、ICT 環境を整えた自学自習の学習室を設け、生徒自身が自己管理能力を高めながら学習習慣の確立と継続を実践する。

○集団生活による礼節と協同力育成

共同生活による知・徳・体の実践の提供

共同生活を通じて、挨拶・清掃など率先して取組む行動と感謝、協力、思いやり等の心を養いながら、社会が求める多様性への適応力とコミュニケーション能力を身につけさせ、建学の精神にある「社会に役立つ人間」へと育成する。

○文武両道の精神

星稜で「強くなりたい」の志を最後まで貫くことができるように、基本的な生活習慣を身につけさせ競技実績の向上を図るとともに、学校としての様々な支援と担任・部活動顧問による定期訪問、生徒指導課による訪問により学業と心のサポートにより、安全安心な生活の場とする。

○安全安心な環境

生徒・保護者にとって安全安心に勉学やスポーツに取り組める環境の提供